

## 施工業者様用

### 〈施工説明書〉

# 2枚・3枚引き込み戸専用枠材 (ソフトクローズ対応不可)

## 上吊り連動タイプ 調整枠

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

## 安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください



### 注意

施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実にお守りください。



禁止

#### ・屋内専用。

屋外や浴室に使用すると、湿気、雨濡れ、強い太陽光などにより腐れ、割れなどの劣化が進む原因となります。

#### ・ビスはビス穴に取り付ける。

ビス穴加工以外の位置にビスを取り付けると、枠材に割れが発生し、扉の脱落の原因となり危険です。

#### ・上吊りレールの固定はインパクトドライバーを使用しない。

上吊りレールの固定に際し、インパクトドライバーを使用すると下地材に割れが発生したり、ビスが空回りしてレールや扉が落下する危険があります。



必ずおこなう

#### ・開梱後は換気を行う。

本製品はホルムアルデヒド・VOC(揮発性有機化合物)対策品です。ただし、新築・リフォーム直後や夏場など高温の環境下ではホルムアルデヒド・VOCが室内に滞留しやすく、健康被害につながるおそれがありますので、施工中、使用中は適宜換気を行うようにしてください。

#### ・躯体に欠点がないことを確認する。

躯体接合金具を取り付ける際、躯体のビスがあたる部分に節や割れなどの欠点がある場合、金具が固定されず枠材がはずれる原因となり危険ですので、強固に固定できるように下穴や下地材を入れてください。

#### ・同梱の金具を使用する。

本製品の取り付け、施工には必ず同梱の金具類を使用してください。

### お願い

- ・施工完了までは、立て掛けたりすると反りの発生原因となりますので、水平になるように保管してください。
- ・照明灯・ストーブなどを近づけると熱により変色しますので、開梱後施工完了まで1メートル以上離してください。

## 施工終了後

### 養生

当て傷・擦り傷等がつかないように保護紙等でカバーして養生してください。粘着テープなどは直接商品に貼り付けないようにしてください。

### お手入れのしかた

製品の表面が汚れている場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布を固くしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン・アルコール・シンナーなどの溶剤を使用すると変色・変質しますので、絶対に使用しないでください。

# 開梱

梱包を開いたら枠材本体および下表の付属品に不足および問題がないかどうかを確認してください。

## ■ 梱包内訳表

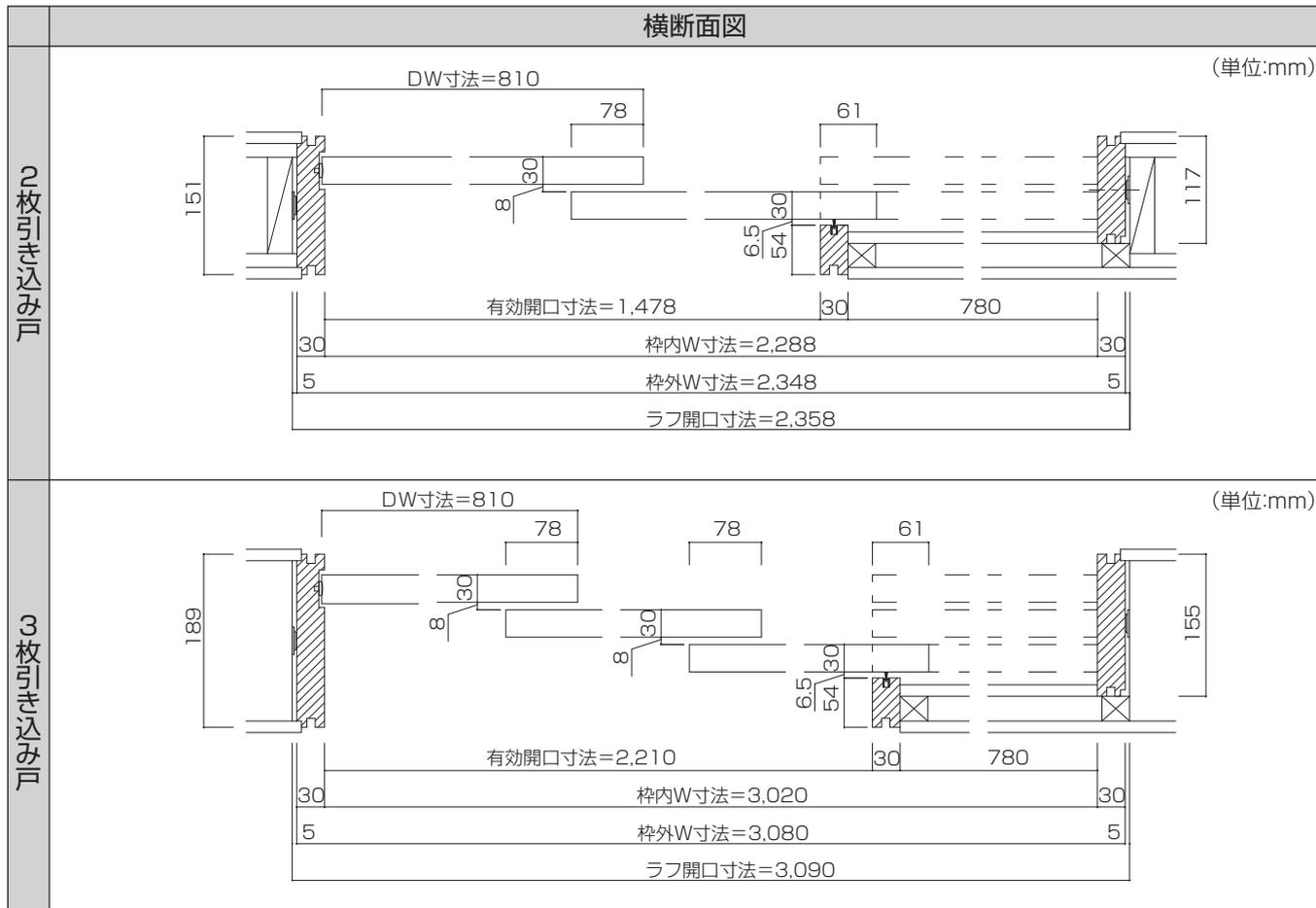
※商品の種類によって、同梱されていても使用しない部材があります。

姿図	枠材本体セット	2枚引き込み戸(上吊運動)		3枚引き込み戸(上吊運動)	
		ピノアース	ソフトアート	ピノアース	ソフトアート
	縦枠(開口部側)	1本	1本	1本	1本
	縦枠(戸袋側)	1本	1本	1本	1本
	中方立(モヘア付)	1本	1本	1本	1本
	鴨居	1本	1本	1本	1本
	鴨居レール幕板有り(アルミ)	—	1本	—	1本
	鴨居レール幕板無し(アルミ)	2本	1本	3本	2本
	木製幕板	1本	—	1本	—
	金具セット(枠本体セットに梱包)	ZYTRMJ7	ZYTRMJ7	ZYTRMJ8	ZYTRMJ8
 ZYTF01	吊車	4個	4個	6個	6個
 ZY2513	連動引き戸下部ストッパー	4個	4個	6個	6個
 3.5mm	上レール取り付けビス(皿ビス)	18本	18本	33本のみ使用※36本入	33本のみ使用※36本入
 ZY3334	振れ止め金具(床付用)(ビス2本セット)	1個	1個	1個	1個
 ZYTR01	開き防止金具(マグネット)(ネジ2本セット)	1個	1個	1個	1個
 ZY2521	振れ止め金具(扉付用)(ビス3本セット)	1個	1個	2個	2個
 ZYTNC01	戸じゃくりキャップ	1個	1個	1個	1個
	ビスセット	ZYQH77-□	ZYMR01-□	ZYQH77-□	ZYMR01-□
 6mm 35mm	木ダボ	2本	2本	2本	2本
 6.2mm	組み立てビス	6本	6本	6本	6本
 4.7mm	躯体接合金具ビス	14本	11本のみ使用※14本入	14本	14本
 7mm L50mm	六角レンチ	1本	1本	1本	1本
 φ16	クッションキャップ	4個	4個	4個	4個
 φ10	躯体接合穴キャップ	8個	8個	8個	8個

※連動引き戸ストッパーは引き戸を吊り込むまで大切に保管しておいてください。

# 納まり図 ピノアース・ソフトアート共通

枠本体に躯体接合金具が付いているため、下記のラフ開口に準じた施工をお勧めします。

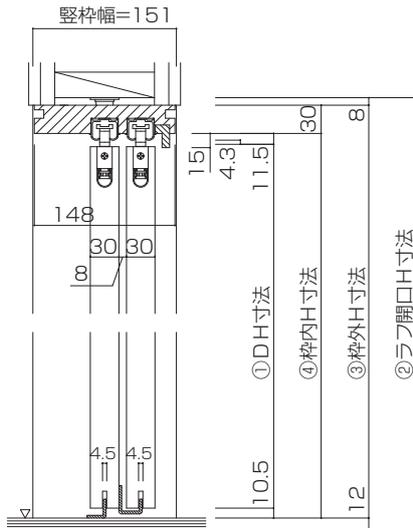


# ピノアースの場合

2枚引き込み戸

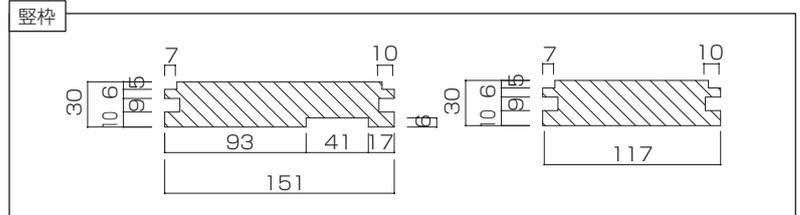
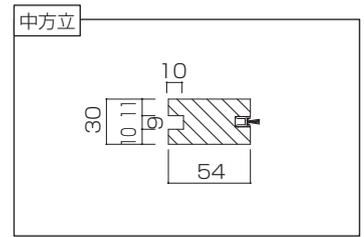
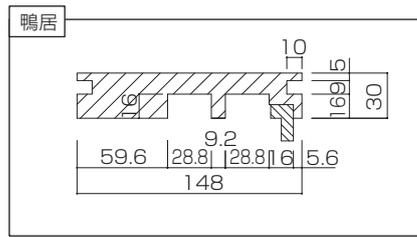
## 縦断面図

(単位:mm)

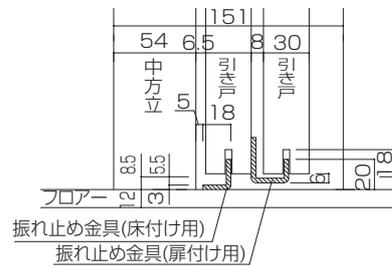


■納まり寸法表

	標準タイプ DH1,983	ハイドア DH2,183
①DH寸法	1,983	2,183
②ラフ開口寸法	2,055	2,255
③枠外H寸法	2,035	2,235
④枠内H寸法	2,005	2,205

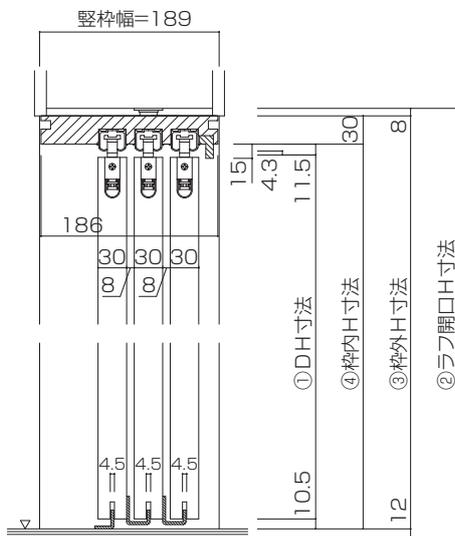


振れ止め金具取り付け位置



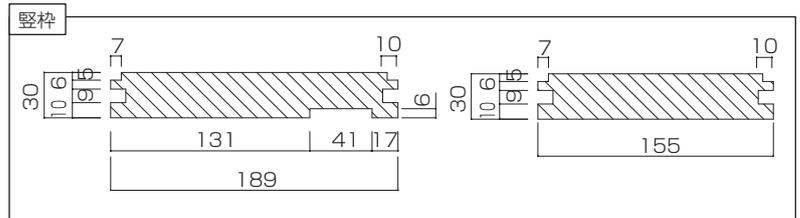
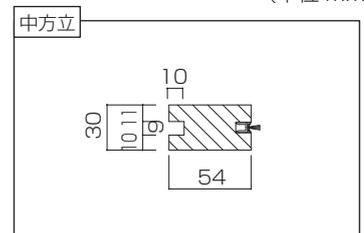
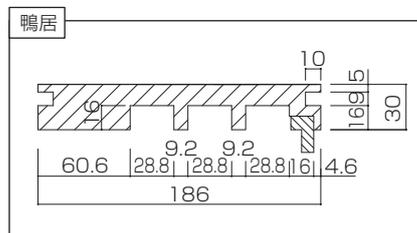
3枚引き込み戸

(単位:mm)

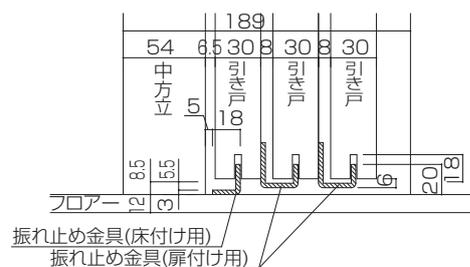


■納まり寸法表

	標準タイプ DH1,983	ハイドア DH2,183
①DH寸法	1,983	2,183
②ラフ開口寸法	2,055	2,255
③枠外H寸法	2,035	2,235
④枠内H寸法	2,005	2,205



振れ止め金具取り付け位置

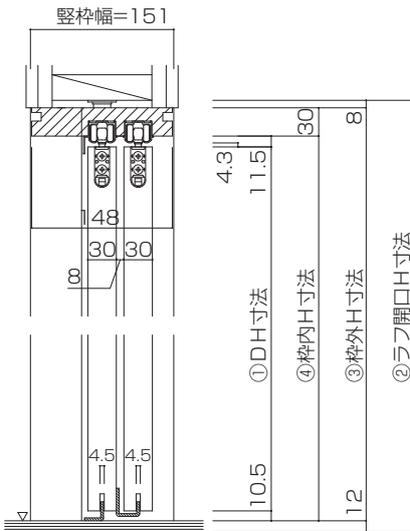


# ソフトアートの場合

## 2枚引き込み戸

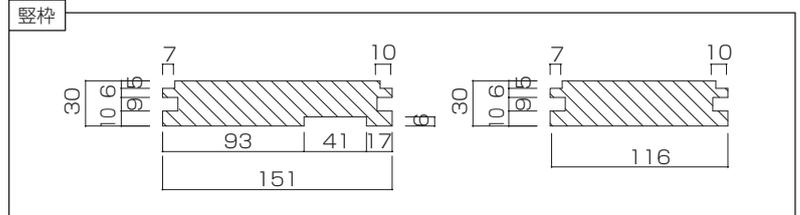
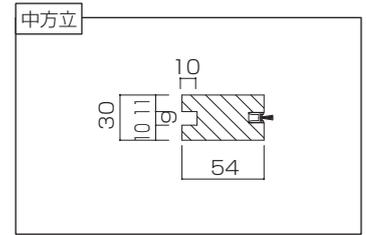
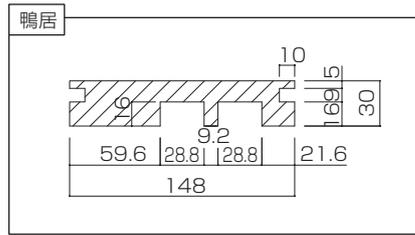
### 縦断面図

(単位:mm)

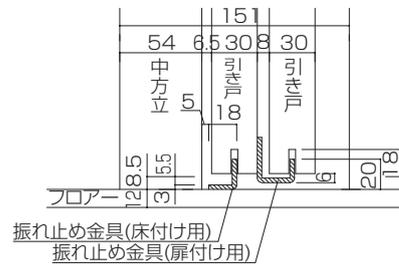


■納まり寸法表

	標準タイプ DH1,983	ハイドア DH2,183
①DH寸法	1,983	2,183
②ラブ開口寸法	2,055	2,255
③枠外H寸法	2,035	2,235
④枠内H寸法	2,005	2,205

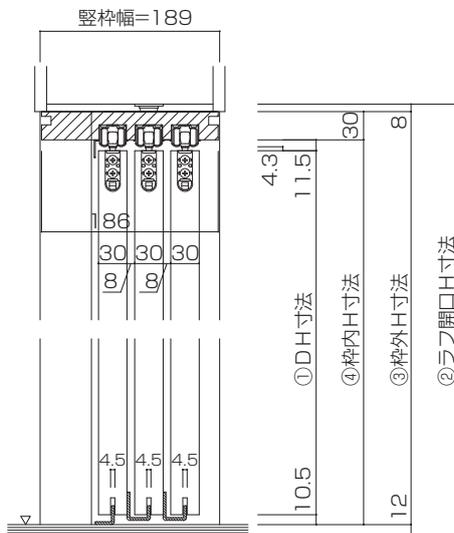


振れ止め金具取り付け位置



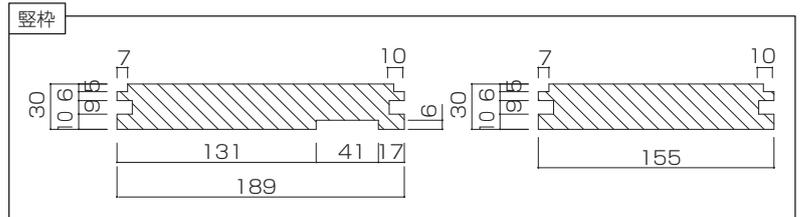
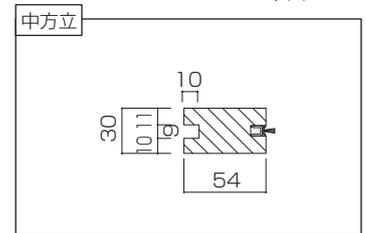
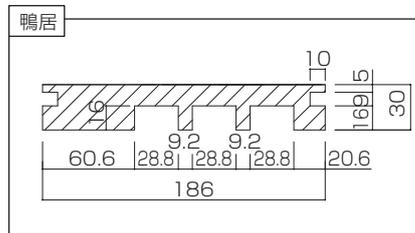
## 3枚引き込み戸

(単位:mm)

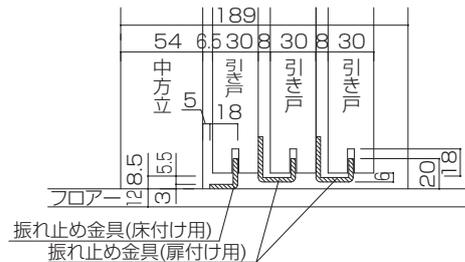


■納まり寸法表

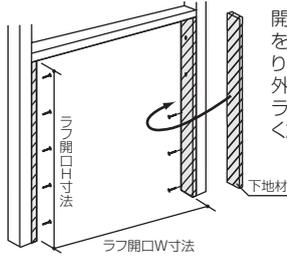
	標準タイプ DH1,983	ハイドア DH2,183
①DH寸法	1,983	2,183
②ラブ開口寸法	2,055	2,255
③枠外H寸法	2,035	2,235
④枠内H寸法	2,005	2,205



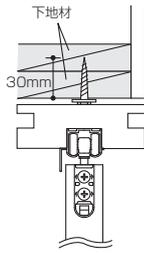
振れ止め金具取り付け位置



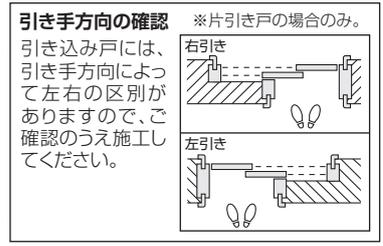
## 1 取り付け開口部の確認



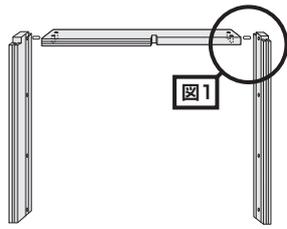
開口部に下地材を取り付け、納まり図参照の上、枠外寸法に見合ったラフ開口を設けてください。



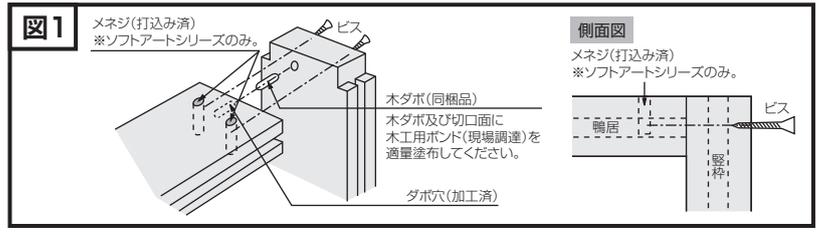
**注意**  
扉の自重に対するビスの保持のアップの為、下地材は必ずダブルでとりつけて補強してください。



## 2 枠材の組み立て

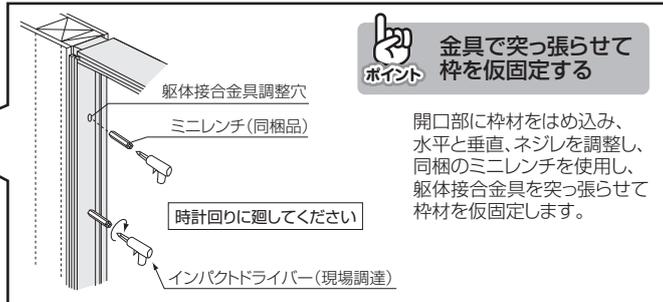
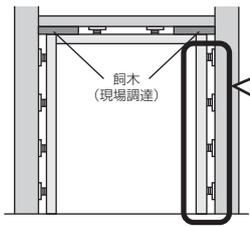


同梱の木ダボ、組み立て用ビス、木工用ボンド(現場調達)を使用して枠材を組み立ててください。

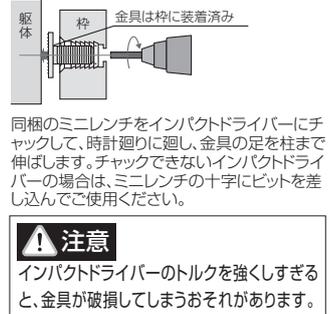


## 3 枠材の仮固定

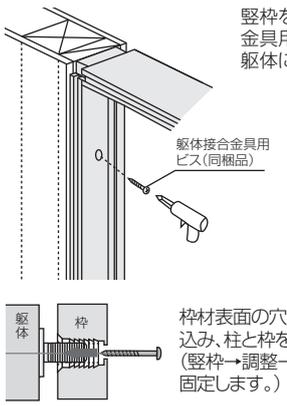
※躯体接合金具の数量はシリーズ引き戸種類によって異なります。下記イラストはイメージです。実際の数量とは異なる場合があります。組み立てた枠材を開口部にセットします。



**ポイント**  
金具で突っ張らせて枠を仮固定する  
開口部に枠材をはめ込み、水平と垂直、ネジレを調整し、同梱のミニレンチを使用し、躯体接合金具を突っ張らせて枠材を仮固定します。



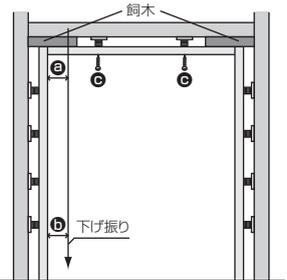
## 4 縦枠の本固定



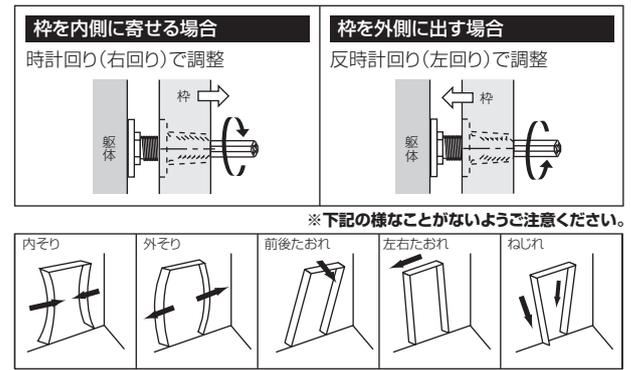
縦枠を躯体接合金具用ビスで躯体に固定させます。

## 5 建て付け調整ならびに鴨居の本固定

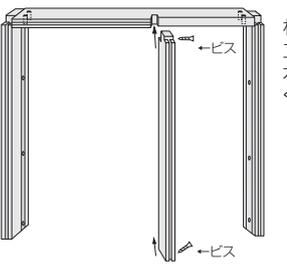
水準器などを使用し、縦枠、鴨居の水平、垂直をよく確認し、縦枠と同様の手順で鴨居を固定してください。



- 水準器などを使用し、●=●となるよう調整してください。
- 併せて前後の建りも調整してください。
- は建りを調整後、最後に固定してください。



## 6 中方立の取り付け



枠材の本固定後、モヘアが取り付けられた方を枠側に向け、中方立を同梱の組み立て用ビスで確実に固定してください。水準器などを使用して垂直に中方立を取り付けるようにしてください。

## 7 小壁の取り付け

枠組が完了しましたら、小壁を施工してください。

※小壁施工には引戸側への反りが発生しにくく、軸組とボードを簡単に施工できる小壁下地材「小壁ちゃん(別売品)」を推奨しています。

## 8 鴨居レールの取り付け

シリーズによってレールの形状が異なります。取り付けを行う前に該当するシリーズをよくご確認ください下記の手順に従って施工してください。

**ピノアースの場合**

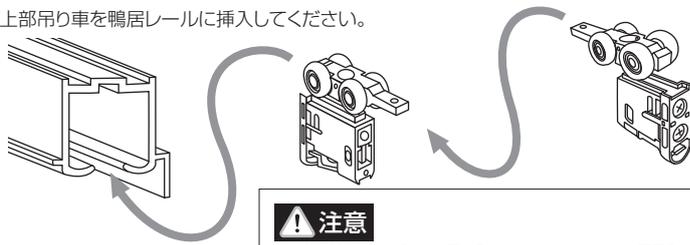
ピノアースの場合は、鴨居レール(アルミレール)に幕板は取り付けません。別途無垢幕板を木工用ボンド(現場調達)とフィニッシュネイルを併用で鴨居に取り付けてください。  
※無垢幕板の長さ寸法は鴨居寸法に合わせて現場カットになります。

**ソフトアートの場合**

幕板付きの鴨居レール(アルミレール)になります。

レールに付いている幕板を、鴨居芯側に向けて取り付けてください。幕板は1本のレールにしかつきません。

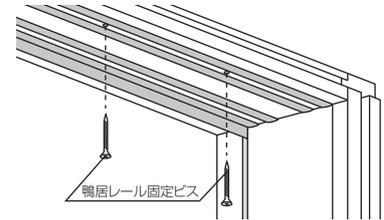
(1) 上部吊り車を鴨居レールに挿入してください。



**注意**

レール取り付け後に  
吊り車の向きの変更  
は出来ませんので  
確実に取り付けを行  
ってください。

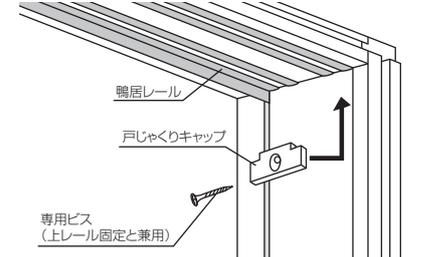
(2) 取り付け方向を確認し、鴨居レールを鴨居溝へはめ込み、同梱の取り付けビスで確実に固定してください。



**注意**

吊り車を挿入した状態でレールをかたむけると、吊り車が落下してしまうおそれがありますので、レールを取り付ける際は平行にして取り付けてください。

(3) レール固定後、戸じゃくり部分に戸じゃくりキャップを同梱のビスで取り付けます。



## 9 振れ止め金具の取り付け

振れ止め金具(床付け用)を下記のように取り付けてください。

**2枚引き込み戸の場合**

**3枚引き込み戸の場合**

振れ止め金具(床付け用)を下図のように床に取り付けます。

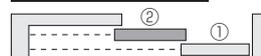
**振れ止め金具(床付け用)**

※図は左引き(L)の場合です。

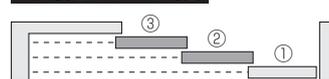
次に扉用の振れ止め金具を2枚目、3枚目の扉に下記のように取り付けてください。

右引き(R)の場合はこちら側に振れ止め金具を取り付けます。

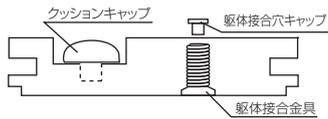
**2枚引き込み戸の場合**



**3枚引き込み戸の場合**



## 10 クッションキャップの取り付け(戸先側)

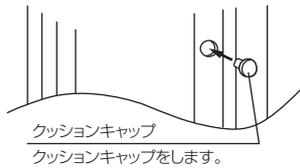


戸先側の縦枠にクッションキャップを取り付けてください。

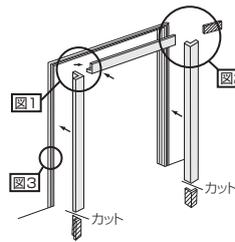
※クッションキャップは確実に取り付けてください。

確実に取り付けしていないと外れてしまうことがあります。

戸袋側(戸尻側)の縦枠には躯体接合穴キャップのみを取り付けてください。



## 11 ケーシングの取り付け



ケーシングの寸法を現場で調整しカットしてください。寸法を調整したケーシングを木工用ボンド(現場調達)を使用し、取り付けてください。

図1・図2

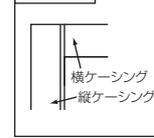
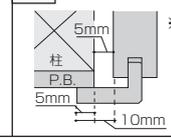


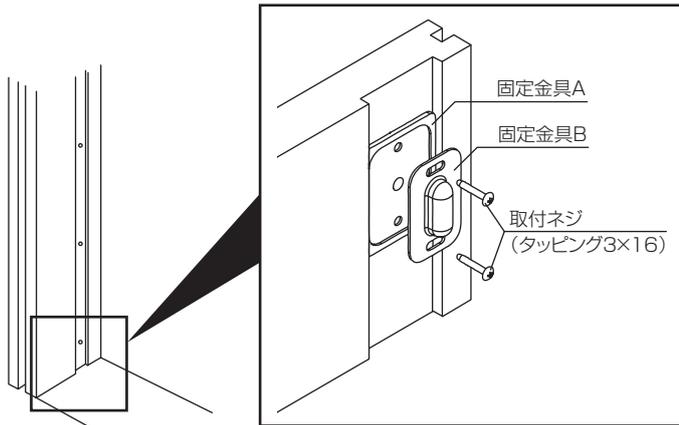
図3



※躯体接合金具の調整によって寸法が変わることがあります。

## 12 開き防止金具の取り付け

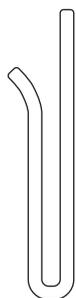
扉が振れることを防止するため、開き防止金具(マグネット)を取り付けます。



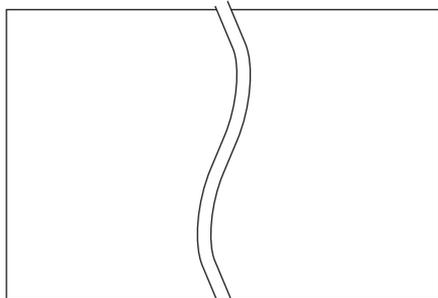
クッションキャップ穴のいちばん下に固定金具Aを差し込み、固定金具Bをかぶせ、位置決めを行い、ビス止めします。

## オプション 幕板カバー ※ピノアースのカラーには対応していません。

横形状



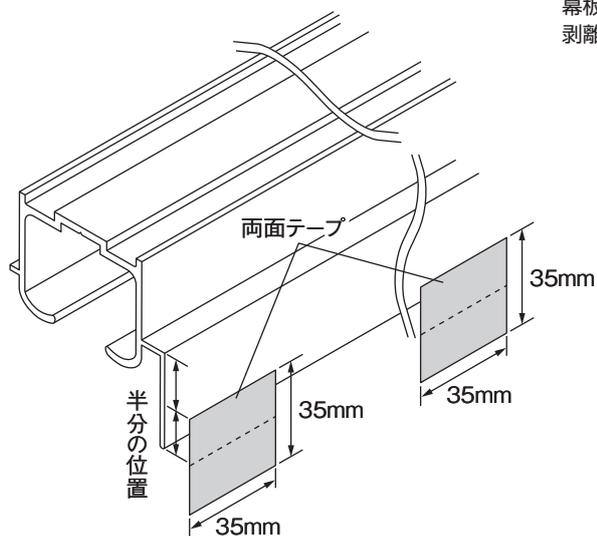
正面形状



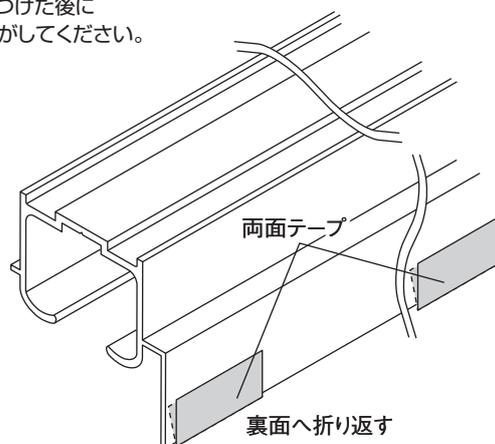
品番	品名	サイズ	備考
引き戸用 幕板カバー材	ZHFM18-□	1,800×20×3	1本/袋入り 表示ラベル貼 両面テープ1シート 両面テープは35×35mm6枚/1シート
	ZHFM36-□	3,600×20×3	1本/袋入り 表示ラベル貼 両面テープ2シート 両面テープは35×35mm角6枚/2シート

### 取り付け方法

- ① 幕板に付属の両面テープを貼ります。  
(レールの両端に貼り、あとは均等に貼ってください。)



その際、図の様に半分の位置に貼り、  
残り半分は裏面へ折り返してください。  
幕板に貼りつけた後に  
剥離紙をはがしてください。



- ② 幕板カバーの長さをカットし、幕板に差し込み、全体を指で押さえて  
両面テープにしっかり固定してください。

